

令和元年 vol.12



(2019.12.20)発行

学校法人 帯広葵学園

令和元年も残りわずかですね。

所長 外館 昭良

師走の候、皆様にはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。今年の4月から、音更町より運営を委託され、保護者の皆様や地域の皆様のお力添えを頂きながら、一つひとつの行事を乗り越え、ふと振り返ると、早12月っていました。皆様にはたくさんのご協力を頂き、また当保育所（学園）の教育・保育活動へのご理解を頂き、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

12月は『師走』といいますが、一説によれば、和尚さんが東へ西へお経をあげに行くため、とても忙しい時期とされ、師匠が走るので『師走』という説がありますね。皆様はいかがお過ごしでしょうか？大掃除など新年を迎えるための準備をする事が山盛りでお忙しいのではないでしょうか。

さて、今年一年を振り返ると、へき地保育所では大きな災害や事故がなく無事に過ごせたことに感謝しています。春には『親子バス遠足』『運動会』、夏には『お楽しみ会』『七夕まつり』、秋には『発表会』『3園交流会』などの行事がありましたね。この他にも『園外保育』『社会見学』『買い物体験』など様々な行事がありました。

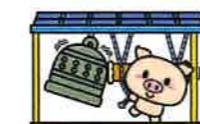
子ども達は、大きな行事を乗り越えるたびに一回りも二回りも大きく成長してくれたように思います。これも偏に保護者の皆様のご理解ご協力あっての事だと思います。また、先生と子ども達が目標に向かって一つになって力を合わせてこそ乗り越えてこられたと思います。

また、行事だけではなく、子ども達は日々の当番活動、そして園生活や取り組みも頑張りました。へき地保育所の一番良いところは、一人ひとりがお互いに厚く目が行き届くことだと思います。お友だち同士でも、帰りの会に「今日、〇〇君が〇〇を片付けするところがかっこ良かったです！」などの発表を毎日聞くことができました。お互いが認め合う様子にとても嬉しく感じました。

お正月は、ご家族や親戚の皆さんのが一堂に会することができる数少ない良い機会だと思います。是非この機会に一年間の思い出話などを楽しみ、お子様と一緒にカルタやすごろくなど正月ならではの遊びを楽しんでほしいと思います。

今年の冬は、暖冬という話を聞きますが、インフルエンザや風邪をひかないように十分に気を付けて楽しい年の瀬、そしてお正月を家族全員で迎えられますようお祈り申し上げます。

良いお年をお迎えください。そして、来年もよろしくお願ひ申し上げます。



【11月～12月 あんなこと、こんなこと】



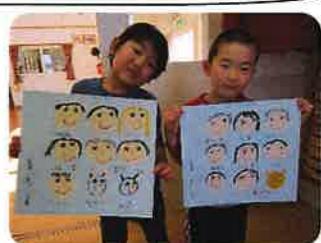
「東土狩」



お店屋さんごっこです。

激辛ラーメン屋さん、電気屋さん、アクセサリー屋さん、デザート屋さん、回転すし屋さんいろいろありますよ～(*^~*)v

「西中音更」



お誕生日おめでとう! クリスマス制作 家族の絵を描きました(^^♪

クリスマスを楽しみにしている子ども達です。

「南中音更」



クリスマス踊り練習 クリスマス制作 子どもは風の子 外遊び

サンタクロースさんは来てくれるかな?



♡<ご結婚、おめでとうございます！>♡

東土狩保育所の『須藤あす香先生』が、ご結婚されました。おめでとうございます！未永くお幸せになつてくださいね(^-^)/ 名前は、寺井あす香になりますので、よろしくお願ひ致します。

4月中旬より、産前産後休暇になりますので、予めお知らせいたします。元気な赤ちゃんが生まれるといいですね！

